

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 5 年 12 月 1 日

所在地 山梨市江曾原 1388  
企業名 山梨フルーツリゾート(株)  
フルーツパーク富士屋ホテル  
代表者 代表取締役 田淵 幸弘

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

「多様な社員が自身と誇りを持って働ける」会社の実現、「全ての顧客が安心・安全・便利に利用できる」会社を追求、「社会と地球とも共生できる」会社を推進

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	(進捗率)
✓環境 □社会 ✓経済	二酸化炭素排出量削減の推進・継続	空調設備(給湯加温設備)重油ボイラーから電気式HPチャラーに更新継続、電気自動車充電サービスの導入	電気式HPチャラーの継続利用により二酸化炭素排出量 36%削減(重油量 92%減)、電気自動車充電サービス令和 5 年 1 台導入、令和 6 年 2 台導入予定	60%
✓環境 ✓社会 □経済	すべての人々が、安全で使いやすい緑地や公園を維持する	近隣公園等の美化活動への参加、社員による清掃活動の年 2 回以上の実施・継続	山梨市観光協会による西沢渓谷駐車場清掃、山梨県笛吹川フルーツ公園の清掃、富士屋ホテル(株)による河口湖清掃活動への参加	60%
□環境 ✓社会 ✓経済	フルーツ及び加工品の販売継続、デザートの開発	近隣農園で栽培されたフルーツ及び加工品の販売や規格外品を使用したデザート(パフェ・ワッフル)の提供	やまなし観光推進機構の専門家派遣事業を活用しフルーツのカッティング講師と共に商品の開発に取り組みました。	50%

2030 年の目指す姿

二酸化炭素排出量削減の継続、ゴミ等が落ちていない住みやすい環境を地域の皆さんと共につくる、地域産業を大切に近隣の農園で栽培されたフルーツ等の産品販促を拡大する。